

---

# 魔法少女リリカルなのは Only the Spartan

シックス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは Only the Spartan

### 【Nコード】

N1662BA

### 【作者名】

シックス

### 【あらすじ】

突如ある魔法世界に現れた最終兵器『HALO』そしてその鍵として生み出された青年。そして、幾年ものとき経て地球に降り立った彼は何を刻み、何を残すのか・・・これはそんな物語。

注：この作品はほぼ100%作者の自己満足で構成されています。最強、チートが苦手、原作を見直してこい！って人は閲覧はご遠慮下さい。

## プロローグ 戦士（スパルタン）の目覚め

とある施設……

ゴポポポポ………

そこにはアーマーに包まれた一人の青年が液体に満たされたポッドに入れられていた。

ビービービービー

突然カプセルが警告音を発し始める。

コールドスリープ解除

ゴポポポ………プシューー

慌ただしい音を立ててカプセルが開きまだ戻りきっていないかった液体をぶちまけて彼を解き放った。

「ここは・・・俺は一体。頭が痛い・・・」

『目覚めましたか？マスター。』

「声・・・一体どこから。」

彼は周りを見渡すがどこにも人影はなかった。あるのは何かの資料と研究機材だけ。それもほとんどが風化してしまっていた。

『ここです。テーブルの上のリングが私です。』

「これか？なぜ物がしゃべるんだ？」

『・・・やはり、一部知識が欠落していますね。（奴ら、時が来たからって無理やり目を覚まさせることなんてないだろうに。）』

「知識？欠落？一体どういうことだ？説明してくれ。」

『では、軽く説明させていただきます。あなたは、長期間に渡ってコールドスリープ状態になっていたんです。その間睡眠学習をコンピューターに行わせていたのですが・・・少し横やりが入ってしまった記憶などが不安定なまま目が覚めてしまったというわけです。』

「そうなのか、だがそもそも俺はなんで眠っていたんだ？」

『・・・それは、その日記を見ればわかると思います。』

俺はすぐ傍においてあった古ぼけた日記を手に取り開ける。少しかすれてしまっているがなんとか読めそうだ。

○月○日

今日、突如この世界に現れた星と謎のリングらしき残骸を調べに行くこととなった。一体あれはなんなのだろう。不思議と嫌な予感がした。

内部で発見したデータによるとこの建造物、リングは何かの兵器だったらしい。まだ解析がそこまで住んで無いためなんとも言えないが……

○月 日

我々はなんというものを見つけ出してしまったんだろう……これは、ある生物が寄生できるすべての知的生命体を抹殺するという平気だということが判明した。万が一これがあの管理局の手に渡ったらとんでもないことになるだろう。

その後、惑星の探索をした。だがこの星にはほとんど生命反応が見当たらなかった。だが、人が着けていたであろうアーマーの頭部を見つけた。なぜ頭部だけなのかはわからなかったが、この辺では見たことのない材質だったので検査することにした。

○月 日

あのアーマーについて分かったのは相当の強度を持っているということとだけだった。それよりも内面に付着していた細胞のほうに興味深いものだった。人間のものではあるのだが何か違った、普通の人の細胞よりもはるかに優れた細胞だったとしか言えない。他にも異質な細胞も見つけた。ならばと、この細胞を使いクローン人間を作ることにした。人造人間とも言えるが。急がなければ……我々には時間がないのだから。

月×日

ようやく、完成した。完全に細胞と同調した者が生み出された。他の実験体たちは、異質な細胞の方に吸収されて化け物と化してしま

った。そして、奴らは私たちに寄生して数を増やしてきた。もう研究員は私を含め数名となってしまった。だが、これでようやく報われる。

月 日

どうやら管理局がここに気づいたらしいこちらへ向かってきている。だが、この化けもの共を他世界へいかせるわけにはいかない。私は、この星ごと虚数空間へ沈めることにした。あそこは未開の地、魔法の通じない空間。私も、もう長くはない。すまない・・・まだその目を開けぬ我々の希望よ。もしも、生き伸びているのならあれを・・・  
・HALO<sup>ハロー</sup> を 守り抜いてくれ。決して管理kよくniは

ここまでで文字が消えていた。

寂れた施設の窓から見える空に浮かぶ巨大なリングを見据える。

「そうか・・・そういつことか。俺は・・・」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1662ba/>

---

魔法少女リリカルなのは Only the Spartan

2012年1月4日05時47分発行